

宇都宮ライトレール株式会社 コンプライアンス基本方針

2026年10月1日

当社は軌道事業者として安全を最優先に公共的使命を担い、企業スローガン「まちが生きるをつくる。」のもと、住民の生活や企業活動をはじめとする多様な社会活動を持続可能に支える役割を果たします。

また、宇都宮市、芳賀町及び地元企業が出資する第三セクターとして、高い透明性と公平性を追求します。

これらの責任と使命を果たすため、当社はコンプライアンスを最優先とした経営を行い、役員・社員一人ひとりが高い倫理観を持ち、主体的に行動します。

コンプライアンスを重視する姿勢は、企業リスクの回避と健全な発展を支え、社会からの信頼に応えるために不可欠です。

私たちは、法令および社会規範を遵守するとともに、地域の価値向上と発展に貢献する意識を持ち、本指針を定めます。

1 コンプライアンスの推進

私たちは、法令・条例、社内規定等を厳格に順守することはもちろん、社会的規範や倫理に則った誠実かつ良識ある行動に努めるとともに、企業として経営の効率性についても確保していきます。さらに、不正または法令違反の疑いを認識した場合には、速やかに報告・相談できる体制を整備し、通報者の保護を徹底します。また、取引先等の関係する方々とは、透明・公正で適切な関係を維持します。

2 地域貢献と信頼される経営

私たちは、地域社会の皆さまと協力し、軌道事業者としての事業活動を通して、地域の発展と価値の向上に積極的に貢献するよう努めます。また、安全・安心な輸送サービスの提供を最優先とし、ゼロカーボントransポートの運行等により地球環境にやさしい取り組みを進めます。

加えて、当社の企業活動を理解していただけるよう、社内外とのコミュニケーションを強化するとともに、適宜、適切・公平な情報開示を行い、透明性の高い信頼される企業を目指します。

3 人権尊重と働きやすい職場づくり

私たちは、個人の人格や多様性を尊重し、ダイバーシティを推進します。また、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、性的指向および性自認等に関する差別的言動またはハラスメント等を許さず、人権を尊重した良好な職場環境の維持・向上に努めるとともに、安心して相談できる環境を整備し、社員が意欲的に働くことができる職場の実現を図ります。